

優秀賞

## 漫画で学ぶ語学学習 ～伝える、繋がる、理解する～

末吉 佑樹 (会社員：静岡県)

近年のグローバル化の発展に伴い、SNS や仕事現場などで外国人と関わる機会が増えています。SNS では、動画やイラスト、写真などを用いて世界中のコミュニティを広げており、海外に遊びに行く人も増えています。仕事現場では、製造現場や海外の客先対応など海外を相手にする仕事が増えています。このことから、グローバル化による海外のコミュニティの構築が一般的になりつつあります。今後、語学学習を日頃から行わないと文化の違いや SNS のコミュニティに対応するのが難しく、言葉で伝えるのに苦労します。そこで、私が考えたゲームは 4 コマ漫画を用いた語学学習ができるゲームです。

プレイヤーは 4 コマ漫画を作成するため、ジャンルから選ぶ方法、イラストを描く方法、画像（主に写真）を貼る方法があります。4 コマ漫画を作成したらに学習したい言語を用いて 1 コマずつ内容を声に出して録音をします（録音した音声は、イラストをクリックしたら再生します）。録音終了後、プレビューで確認を行い保存した後、カテゴリー設定と使用した言語を選んでタイムライン上に投稿をします。投稿した 4 コマ漫画は、世界中のユーザーが評価を行います。評価項目は、「発音」、「表現力」、「面白さ」で評価を行い、評価はプレイヤーのパラメータとして繁栄されます。評価項目以外にもコメント欄に感想の記入ができるため、効率よく学習ができます。今まで作成した作品とユーザー評価はいつでも見る事が出来るため、日々の成長を実感することができます。

このゲームが実現できれば、自分の考えで相手に伝える「応用力」を養うことができます。また、世界中のユーザーによって評価を行うことで、「表現」や「文化」による違いの理解、世界の常識や面白い出来事を知る事ができます。利用者が増えれば、評価が高い作品を集めた学習参考書の書籍化や言語（英語、日本語など）による 4 コマ漫画の世界大会などを行っても良いと思います。